

2021 年度実施概要

学校名

新居浜市立新居浜小学校

採択活動名

海の恵みで発展してきたふるさとを学ぶ～多喜浜塩田を未来に伝えよう～

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. みつけた あそうぼう、はる、なつ、あき、ふゆ	1年生	生活
2. 環境名人になろう	4年生	総合、理科
3. 稲から育てよう	5年生	社会、総合

取り組みの概要

学校ビオトープを核とした活動を通じて、自然に関心を持ち、海や山、川など自然や命を大切にしようとする気持ちを育てることができた。なお、新型コロナウイルス感染症の拡大により、地域等の協力を得ることが難しかったが、なるべく子どもたちの手で行えるよう工夫した。

(1) みつけた あそうぼう、はる、なつ、あき、ふゆ

年間を通して、ビオトープや公園で植物、水、土など自然と触れ合う活動を行い、四季の移り変わりを体感した。また、アサガオやチューリップ、パンジーを育てる活動を通して生命を大切にする心を育てた。学んだことをワークシートにまとめて蓄積した

**(2) 環境名人になろう**

資源をむだにせず、再利用することで循環させる「循環型社会」の実現について考え、自分にできることを実行しようとする活動を行った。社会科で、ごみの処理や再利用についての理解を深めた後、興味を抱いた環境問題について調べたり考えたりしたことをタブレット端末でまとめ、発表した。ビオトープでは、夏野菜やヘチマを育て、季節によって変わる植物の姿を観察し、タブレットで1年間を通じた観察記録を作成した。

(3) 稲から育てよう

米に関心を持ち、進んで調べ、生産の工夫や努力に気付く活動を行った。また、米作りの体験活動を通して、友達や自分の良さに気付くとともに、自分自身の生活を振り返り、社会の一員として行動しているという態度を育てた。ビオトープにある田を使って、田植え、除草、水の管理、稲刈り等を行った。田植えや稲刈りでは講師の方を招いて指導を受けた。学習の締めくくりに、米を炊いて食べ、収穫の喜びを分かち合った。

